

第16期（平成28年度）事業報告書

はじめに

平成28年度は、7月1日に新築移転しましたデイサービス事業を始め、他の事業についても順調に運営をいたしております。

新設したデイサービスセンターのPRも兼ね行われた6月26日の介護教室では、「防災について」の講話や地域の自治会長さんの絶大なるご協力をいただき地域との防災協定を締結しました。また、ケアマネージャーや一般の方にも来園していただいた内覧会も盛況に実施することができました。

なお、新しいデイサービスセンターは、風呂、食事、リハビリが充実し、利用者の要望に応えることができる施設となりました。特別養護老人ホーム及びグループホームも、利用者のために事業運営を進めることができたことが法人全体の評判も徐々に向上しています。

全体を通じて、本年度も当初の事業計画に沿った事業を実施することができました。

各施設ごとの運営状況を報告します。

I 「(A) グループホームむつみ、(B) グループホームあゆみ、(C) デイサービス、(D) 居宅、(E) うきさと憩センター」 法人施設長 猪子 武

(A) グループホームむつみ

別紙（資料1）

(B) グループホームあゆみ

別紙（資料2）

(C) デイサービス

別紙（資料3）

新施設が、7月1日から開所

(D) 居宅介護支援事業所

別紙（資料4）

(E) うきさと憩センター

別紙（資料5）

II 「小規模特別養護老人ホームむつみ園」 施設長 野妻保恵美

別紙（資料6）

III 危機管理について

(1) 防災訓練

- 1 利用者の安全な場所への非難・誘導・負傷者の救護・応急措置等、職員各人に定められた任務を確実に果たし、被害を最小限にとどめるため、年2回の防災訓練を実施（11月10日、3月29日）しました。
- 2 消防用設備点検については、専門業者に依頼・実施し（特に問題なし）、消防署に報告しました。

(2) 利用者の事故防止

利用者の安全かつ適切で、質の高いケアを提供する体制づくりに取り組んでいますが、下表のアクシデントの報告を受けました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH むつみ	3	3	1	3	0	1 (1)	2	0	0	(1)	(1)	(1)
GH あゆみ	0	(2)	0	1	(1)	0	0	(1)	(1)	(1)	(2)	2
デイサービス	1	1	0	3	1	0	0	3	1	1	0	1
特養	2	2	3	4 (1)	2	1	3	3	3	4	3	4

※1件1件カンファレンスを持ち、今後の対応策を講じています。

IV 職員健康管理について

平成28年11月2日に松阪市健康センターから出向いただき、全職員を対象に健康診断を実施しました。

なお、夜勤者は、(宿直者も含む)6月中に勤務に支障のない範囲で、個々に健康センター等で受診しました。従って夜勤者は、年2回の受診となりました。

受診結果については、衛生推進委員会を開催(1月8日)し、職員個々の健康面に管理推進するよう配慮しました。なお、再検査の結果が出た職員については、その受診をされるように指導・確認しました。

むすび

- (1) 平成28年度は、デイサービス事業の充実のため、職員の研修をはじめ、動く広告塔としての送迎車を新規購入(リース車)しました。なお、本年度も中原幼稚園に協力をお願いし、園児に絵を描いていただきプリントにして車両に貼り付けています。
- (2) 職員の確保のため、昨年度に引き続き、給与の内容を見直しました。

(3) 理事長による職員面接を9月に実施し、職員の意欲を聞き取り、反映させるよう努めました。また、改善交付金のアップも行いました。

* カンファレンスとは

カンファレンスとは、「会議」を意味する用語です。

介護の現場では、

医師やケアマネージャー（介護支援専門員）、サービス事業者などの援助者が集まって行う会議のこと指します。要介護者本人の状態の変化や、新しい課題や問題点がないか、適切にサービスを提供できているかを検討します。

* インシデントとアクシデント

ひとことでいえば、「事件（ミス）」と「事故」の違いです。

具体的には

インシデントとは、事故になりそうなミスが起きてしまうこと。

アクシデントとは、ミスが起きてそれが事故につながってしまったということ。

アクシデントとは、

医療ミスなどで患者の身に影響があったというような場合、それはアクシデントに分類されます。点滴を間違えて打たれたら泡を吹いたとか。こういった病院のミスにより患者の身に影響がある事態というのはアクシデントです。

インシデントとは

病院側のミスがあった（投与してはいけない薬を投与しようとしたなど）。けれども一歩手前で、そのミスはぎりぎりですぐ防げた。（投与する直前で、ほかの誰かが薬が違うことに気がついたなど）。おかげで患者の身に直接の影響はなかった。そういう場合はインシデントに分類されます。

○ 法人内研修

月	日	研 修 内 容	参加人数
4	8	運営理念について	2
5	13	食中毒の知識と予防	1
6	10	腰痛予防対策について	2
7	8	健康づくりについて	1
8	12	認知症サポーター養成講座	2
9	9	東日本復興支援について	1
10	21	拘縮・褥瘡予防の為にシーティングからポジショニング	1
11	25	感染症の発生状況と予防方法について	2
12	9	高齢者虐待	1
1	13	高齢者施設における身体拘束について	2
2	10	低栄養の栄養ケア	3
3	10	心肺蘇生法 AEDの取り扱い	2
計			19

○ 介護度別利用者数(平成29年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	2	2	2	3	9

○ 平成28年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	254	262	244	279	279	270	276

11	12	1	2	3	計
248	262	259	224	246	3,103

(月平均259人)

平成28年度事業報告書

所属	グループホームあゆみ園
----	-------------

重点目標の取組結果	グループホームむつみ園と同じ
-----------	----------------

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容	備考
	4	4月4日	花見・桜餅作り	季節の行事に参加して頂き春を感じて頂く。4月生まれの誕生会。	
	5	5月5日	端午の節句	柏餅作り。魚釣りゲーム。	
	6	6月3日	紫陽花見学	園庭の紫陽花見学。ポウリング大会に参加される。	
	7	7月4日	七夕まつり	七夕飾りに願い事を書いて頂く。	
	8	8月3日	夏祭り	壁画(花火・ひまわり)作り。金魚すくい。8月生まれの誕生会。	
	9	9月5日	敬老会	お萩づくり。全員にプレゼントをお渡しする	
	10	10月17日	運動会	むつみと合同で玉入れやボール運びに参加して頂く。	
	11	11月15日	文化祭	秋の壁画作り。11月生まれの誕生会。	
	12	12月13日	クリスマス会	サンタクロースに扮した職員からプレゼントをお渡しする。12月生まれの誕生会。	
	1	1月21日	新年会	福笑いやカルタ取りに参加される。誕生会	
	2	2月2日	節分	鬼に扮した職員に豆をまく。誕生会。	
3	3月2日	ひな祭り	雛人形を飾って頂き、雛あられや甘酒を食して頂く。		

○ 研修結果

月	日	研修内容	参加人数
8	10	認知症介護研修 吉田福祉基金	1
8~12		認知症介護実践者研修(リーダー研修) 8/24~12/13	1
9~10		認知症実践者研修 9/6~10/26	1
9	1	認知症介護研修 吉田福祉基金	1

○ 法人内研修

月	日	研修内容	参加人数
4	8	運営理念について	2
5	13	食中毒の知識と予防	1
6	10	腰痛予防対策について	1
7	8	健康作りについて	2
8	12	認知症サポーター養成講座	2
9	9	東日本復興支援について	2
10	21	拘縮・褥瘡予防の為にシーティングからのポジショニング	3
11	25	感染症の発生状況と予防方法について	3
12	9	高齢者虐待	2
1	13	高齢者施設における身体拘束について	1
2	10	低栄養の栄養ケア	2
3	10	心肺蘇生法 AEDの取り扱い	5
計			26

○ 介護度別利用者数(平成29年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1	2	4	3		9

○ 平成28年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	270	279	270	263	279	270	265

11	12	1	2	3	計
270	279	279	273	256	3,253

(月平均259人)

重点目標の取り組み結果	<p>①日々の支援については、運営理念の精神に基づき一人一人が充実した日々を健やかに過ごしていただけるようにしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の施設生活の中で好きな絵をしたり、生け花をしたりして過ごして頂きました。 ・4月は桜の花見、6月はあじさい見学とできるだけ自然と触れ合う機会を作らせて頂きました。 ・洗濯物を畳んだりテーブルを拭いたり他の入居者とおしゃべりを楽しんで頂きました。 <p>②職員の質の向上については、法人内外の研修参加により職員の技術向上を図り、専門的ケアに努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内外の研修参加により職員の技術向上を図り、専門的ケアに反映するよう努めました。 ・介護技術、認知症ケア、福祉レクリエーション、感染症対策、防犯について等の研修に参加して実践に活かしていけるようにしました。 <p>③施設運営については、地域の方との連携を図り「開かれた施設」「愛される施設」を目指しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の小学校や幼稚園のこどもたちとの交流会、餅つき大会、介護教室等の開催により、施設をよく知って頂き、気軽に立ち寄って頂けるように致しました。
-------------	--

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容	備考
	4	4	花見ドライブ	なめり湖周辺の桜を鑑賞	
	5	5	端午の節句	菖蒲湯に浸かり、柏餅を頂いた。	
	6	8	あじさい鑑賞ツアー	ベルファームであじさいを見学。	
	7	7	七夕祭り	笹に短冊を飾り、昔話をした。	
	8	10	流しそうめん	廊下に準備して皆さん食べて頂いた。	
	9	14	敬老会	長寿を祝って出し物をしプレゼント。	
	10	7	お月見会	すすきを飾って月見だんごを頂く。	
	11	17	おやつレク	手作りパンケーキを飾って頂く。	
	12	14	クリスマス会	皆でツリーを飾り楽しいパーティをした。	
	1	17	新年会	抹茶と和菓子を頂く。昔の遊びをした。	
	2	3	節分会	豆まきをして厄払いをした。	
3	3	ひなまつり	ひなあられや甘酒を頂く。		

その他：5/18 中原幼稚園交流会 10/6 中原幼稚園交流会

○ 研修結果

月	日	研修内容	参加人数
5	12	初任者接遇マナー研修	1
5	13	職場体験受け入れ事業所指導担当職員研修	1
7	7	福祉レクリエーション	1
7	28・29	県社協生涯研修Ⅱ-A	1
8	3	給食施設従事者研修会	1
8	4	認知症介護研修	1
9/6~11/8		7回の研修「三重県認知症介護実践研修」	1
9/29~10/26		「三重県認知症介護実践研修・職場実習」	1
9	22	介護施設等における権利擁護推進員養成研修	1
10	6	介護実技研修	1
10	16	介護施設等における権利擁護推進員養成研修	1
11	15	感染症情報化コーディネータースキップアップ研修	1
11	19	介護施設等における権利擁護推進員養成研修	1
12	1	感染症予防対策研修	1
12	16	三重県認知症介護基礎研修	1

○ 法人内研修

月	日	研 修 内 容	参加人数
4	8	運営理念について	17
5	13	食中毒の知識と予防	18
6	10	腰痛予防対策について	25
7	8	健康づくりについて	20
8	12	認知症サポーター養成講座	19
9	9	被災地を忘れない、東日本復興支援について	19
10	14	さすまた 他、防犯に関する実技指導	23
11	25	感染症の発生状況と予防方法について	31
12	9	高齢者虐待について	12
1	13	高齢者施設における身体拘束について	17
2	10	低栄養の栄養ケア	14
3	10	心肺蘇生法 AEDの取り扱い	23
計			238

○ 介護度別利用者数(平成29年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	0	5	14	10	29

○ 平成28年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	825	888	869	854	860	822	893

11	12	1	2	3	計
869	884	850	805	892	10,311

(1日平均28.2人)

○ 法人内研修

月	日	研修内容	参加人数
4	8	運営理念について	3
5	13	食中毒の知識と予防	2
6	10	腰痛予防対策について	6
7	8	健康づくりについて	3
8	12	認知症サポーター養成講座	5
9	9	被災地を忘れない、東日本復興支援について	3
10	14	防犯予防に関する実技指導	3
11	25	感染症の発生状況と予防方法について	8
12	9	高齢者虐待について	3
1	13	高齢者施設における身体拘束について	3
2	10	低栄養の栄養	3
3	10	心肺蘇生法 AEDの取り扱い	3
計			45

○ 介護度別利用者数(平成29年3月31日現在)

介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	13	176	240	122	38	22	611

○ 平成28年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	432	437	442	506	540	544	582

11	12	1	2	3	計
620	607	581	521	611	6,423

6月までの平均 (月437人) 7月からの平均 (月568人)
1日16人 から 1日21人

事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	①第二地域包括支援センターや地元関係機関との連携を図り、地域に密着した事業所として、日頃より活動しています。②むつみ園の旧デイサービスセンターでは、利用者のニーズにこたえられなかったところ(風呂・スペース等)があったのですが、今は、ほとんどのニーズに対応できるので、紹介しやすくなりました。③職員の質の向上については、事例検討会等に参加し、利用者のニーズに対応できるようにしています。			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容	備考
	4			
	5			
	6 26	介護教室	防災協定調印式、内覧会	
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12 18	介護教室	もちつき大会・内覧会・相談業務	
	1			
	2			
	3			

H29年3月31日現在

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数	1	7	25	29	11	5	4		83名

研修結果

月日	研修内容	参加人数
5	事例検討会	3
6 17	集団指導	1
8 14	事例検討会	1
8 10	地域ケア会議	1

平成28年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H28年度見込数	75	75	77	77	80	80	83	83	85	85	88	88	976
H28年度実績数	84	79	79	75	76	73	73	72	71	73	75	78	908

平成28年度事業報告書

所属	うきさと憩センター
----	-----------

重点目標の取り組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・松阪市の委託事業で、松阪市うきさと地区に居住するおおむね65歳以上の高齢者に、日常の動作訓練、教養、創作講座、スポーツ活動等の生きがい対応型のデイサービスを提供しました。 ・月曜日から木曜日までの週4日間で、1日5時間以上実施しました。 ・利用者の拡大を図るため、介護度のある人も利用できるようになりましたが、拡大とはならなかった。 ・28年度で5年間実施した委託契約を終了ということで、次の事業者に引き渡しを行いました。なお、利用者からは、継続希望の声がありました。
-------------	--

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	14	花見	さくらの花を見に行きました。	
	5	16・19	バラ園	バラ園にバラを見に行きました。	
	6	6・7・9	あじさい見物	あじさいを見に行きました。	
	7	5・6・7	七夕	笹飾りや、あんみつ作りをしました。	
	8	19・20・25	やまゆり見学	近くへやまゆりを見に行きました。	
	9	15・22・23 24・25	夏祭り	金魚すくいや、ヨーヨーつりを楽しみました。	
	10	11・12・13	運動会	みんなで力を合わせていろんな競技をしました。	
	11	21・22	紅葉見物	紅葉の見到山へ散歩に行きました。	
	12	19・20 21・22	クリスマス会	クリスマスツリーの飾りつけをして、ケーキを作りました。	
	1	11	鏡開き	新年会で鏡開きをしました。	
	2	1・2・3	節分	豆まきをしました。	
	3	1・2・3	ひなまつり	雛飾りを作りました。	

○ 平成28年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	58	53	68	62	67	63	80

11	12	1	2	3	計
74	69	74	69	91	828

(月平均69人)